

TAKE NINAGAWA

バイオグラフィー

笹本晃

Aki Sasamoto

1980年神奈川県生まれ

現在ニューヨーク在住

2007 コロンビア大学大学院 芸術学修士号取得

主な個展

- 2017 「Menu」, Take Ninagawa, 東京
「Wrong Happy Hour」, Mendes Wood DM, サンパウロ
「Yield Point」, The Kitchen, ニューヨーク
- 2016 「Delicate Cycle」, スカルプチャーセンター, ニューヨーク
- 2015 「No Choice」, ハーモニーマーフィーギャラリー, ロサンゼルス
- 2014 「Wrong Happy Hour」, JTT, ニューヨーク
- 2012 「Talking In Circles In Talking」, ソロウェイ, ニューヨーク
「Centripetal Run」, チョコレート・ファクトリー・シアター, ニューヨーク
「E_O」, Take Ninagawa, 東京
「A LIKENESS HAS BLISTERS」, CCS, バード・カレッジ, ニューヨーク (with Agnes Martin)
「Secrets of My Mother's Child」, Jerome Zodo Contemporary, ミラノ
- 2010 「ストレンジ・アトラクターズ」, Take Ninagawa, 東京
- 2009 「Love is the End of Art」, ザック・フューアー・ギャラリー, ニューヨーク (with Momus)

主なグループ展

- 2018 「開館40周年記念展 トラベラー:まだ見ぬ地を踏むために」, 国立国際美術館, 大阪
- 2017 「Sequences VIII: real time art festival」, Reykjavik Art Museum, レイキャビック
「Common Exchange」, Cambridge Common, ケンブリッジ, マサチューセッツ州
「第9回恵比寿映像祭」, 東京都写真美術館, 東京
- 2016 「第3回コチ=ムジリスビエンナーレ」, コチ
「第11回上海ビエンナーレ」, 上海
「O / U」, ルーム・イースト, ニューヨーク
- 2015 「ビジターズ」, ガバナーズアイランド, ニューヨーク
「堂島ビエンナーレ 2015」, 堂島リバーフォーラム, 大阪
「Frieze Projects」, Frieze Art Fair, ニューヨーク
「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015」, 堀川団地 上長者町棟, 京都
- 2014 「Pier 54」, High Line Art, ニューヨーク
- 2013 「5th Anniversary」, Take Ninagawa, 東京
「六本木クロッシング2013:アウト・オブ・ダウトー来たるべき風景のために」, 森美術館, 東京
「The Alumni Show II」, ウェズリアン大学, ミドルタウン, コネチカット

TAKE NINAGAWA

- 「Kool-Aid Wino」, Franklin Street Works, スタンフォード
「Neo Povera」, L&M Arts, ロサンゼルス
「Struktur & Organismus III」, ミュールドルフ, オーストリア
「A Spoken Word Exhibition」, Jeu de Paume, パリ
- 2012 「光州ビエンナーレ: ラウンドテーブル」, 光州, 韓国
「Oh, you mean cellophane and all that crap」, カルダー財団, ニューヨーク
「Omnilogue: Journey to the West」, ラリット・カラ・アカデミ, ニューデリー
- 2011 「Frame section in Frieze Art Fair」, リージェンツ・パーク, ロンドン
「collection show」, Shoes Or No Shoes?, ベルギー
- 2010 「Make a monkey out of clay」, マイアミデザイン地区, フロリダ
「Greater New York」, MoMA PS1, ニューヨーク
「Brick + Mortar: International Video Art Festival」, グリーンフィールド, マサチューセッツ
「WUFF: A project by COCO & spike art magazine」, ポーランド, リトアニア, ウクライナ
「気象と終身, Whenever Wherever Festival」, アサヒ・アートスクエア, 東京
「2010 ホイットニー・ビエンナーレ」, ホイットニー美術館, ニューヨーク
- 2009 「One Minute More」, ザ・キッチン, ニューヨーク
「Body Trauma」, Amelie A. Wallace Gallery, オールドウエストバリー, ニューヨーク
「Living Room 2009」, オークランド, ニュージーランド
- 2008 「横浜トリエンナーレ2008: Time Crevasse」, 横浜
「Freeway Balconies」, ドイツ・グッゲンハイム美術館, ベルリン
「Defining a Moment: 25 New York Artists」, ハウス・オブ・カンパリ, ニューヨーク
「Performed Identity」, キヤスリーン・カレン・ファインアーツ, ニューヨーク
- 2007 「MFA Thesis Show」, クリスティーズ, ニューヨーク
「Renagades」, Exit Art, ニューヨーク
- 2006 「Tokyo - San Francisco Arts Festival」, The Lab, サンフランシスコ
「MFA 1st Year Show」, Wallach Art Gallery, ニューヨーク
- 2005 「Praying Project」, Exit Art, ニューヨーク

主なパフォーマンス / シアター・プロダクション

- 2017 「It's Happening! Celebrating 50 Years of Public Art in NYC Parks」, セントラル・パーク, ニューヨーク
- 2016 「Their Shoes」, エラスティック・シティー, ニューヨーク
- 2015 「untitled」, petit cadeau by Claudia La Rocco, チョコレート・ファクトリー・シアター,
ロングアイランドシティー, ニューヨーク
「Food Rental」, ハイライン, ニューヨーク
「Skewed Lies / Parallel Stare」, ルクセンブルグ&ダヤン, ニューヨーク
- 2014 「Skewed Lies」, TBAフェスティバル, PICA, ポートランド
「Sunny in the Furnace」, ザ・キッチン, ニューヨーク
- 2013 「WE LIVE WITH ANIMALS in Performa 13」, ヴァン・アレン・インスティテュート, ニューヨーク
「This is Not A Pink Pony 1+2」, アブロンズ・アートセンター, ニューヨーク
- 2012 「Centripetal Run」, チョコレート・ファクトリー・シアター, ニューヨーク
「book presentation」, Bullet Space, ニューヨーク
「Movement Research Spring Festival」, センター・アット・ウエストパーク, ニューヨーク
「Good Tool」, Gallery Diet, マイアミ
「Oh, you mean cellophane and all that crap」, カルダー財団, ニューヨーク

TAKE NINAGAWA

- 「iLo Carnavalesco!」, Mycellium, Piso 51, メキシコシティ
- 2011 「Shining by Yvonne Meier; as a dancer」, ニューヨーク・ライブアーツ/ジ・インビジブル・ドッグ, ニューヨーク
「Artist Project: Aki Sasamoto in The Whitney Community Day, The Future」, ホイットニー・ニューサイト, ニューヨーク
「Postmodern Visiting Artist: Aki Sasamoto」, Arts @ 29 Garden St., ケンブリッジ
「Brother of Gogolorez」, ダンススペース・プロジェクト, ニューヨーク
- 2010 「100 Years of Performance」, ガレージ現代芸術センター, モスクワ
「Transart Festival」, ボルツァーノ
- 2009 「The PROMPT (a night club): PERFORMA」, White Slab, ニューヨーク
「Domestic Partners」, チョコレート・ファクトリー・シアター, LIC, ニューヨーク
- 2008 「Movement Reserch Spring Festival」, ジャドソン記念教会, ニューヨーク
「--」, BRIC Studio, ニューヨーク
- 2007 「Area 51」, ダンススペース・プロジェクト, 聖マルクス教会, ニューヨーク
「CMC Fun Night #4; collaboration with Anne Wellmer/Arturo Vidich」, ニューヨーク
「Construct」, Exit Art, ニューヨーク
「Mute ; collaboration with Dan St. Clair」, イシュー・プロジェクト・ルーム, ニューヨーク
「Little Theater」, トニック, ニューヨーク
「CRAM」, チョコレート・ファクトリー・シアター, ニューヨーク2006
- 2006 「Bushwick Arts Project Festival; collaboration with Dan St. Clair」, 3rd Ward, ニューヨーク
「Water Performance; collaboration with Jeffrey Schiff」, Exit Art, ニューヨーク
- 2005 「DRAWN」, チョコレート・ファクトリー・シアター, ニューヨーク
「Boundaries」, Philosophy Box Gallery, ニューヨーク
- 2004 「Howl Festival; collaboration with Lily Skove/Arturo Vidich」, ル・プティ・ヴェルサイユ, ニューヨーク
「Salvage/Salvation; collaboration with Arturo Vidich」, クイーンズ・ボタニカル・ガーデン, ニューヨーク
「Dancing Asia」, アジア・ソサイエティー, ニューヨーク

受賞/スカラシップ

- 2017 Grants Artists in Visual Arts, Foundation for Contemporary Arts
- 2016 第28年度文化庁文化交流使(東アジア文化交流使)
- 2014 Process Space, Lower Manhattan Cultural Council
- 2013-14 若手芸術家の在外研修助成, ポーラ美術振興財団
- 2012 Oscar Williams and Gene Derwood Award, The New York Community Trust
- 2011-12 新進芸術家海外研修助成, 文化庁
- 2010 Emergency Grant, Foundation for Contemporary Art
- 2007 Visual Art Grant Award, The Rema Hort Mann Foundation
Toby Fund Award, The Toby Fund